

徳島大学医学部医学科『診療参加型臨床実習Ⅱ』（2025年1月開始）
指導医評価表について（依頼）

指導医の先生

診療参加型臨床実習Ⅱ（2025年1月14日～2025年9月19日実施）について、学生の診療助手としての知識、技能、態度について実習期間を振り返り、

①学生に直に接しながら観察した結果

②学生と行動を共にした医師、看護教員、その他の病院職員、学生が担当した患者さんなどから収集した情報

③カルテ、指示録、体温板、検査伝票、受診願などの医療記録を適宜監査した結果などをもとに評価をお願い致します。

この評価とポートフォリオファイル等をもとに医学部教務委員会で成績判定を行います。

徳島大学医学部学務課第一教務係

実習に関する情報

1. 実習期間

- | | | | |
|-----|--------|---------------------------|----|
| () | 第1ブロック | 令和7年1月14日（火）～令和7年1月31日（金） | 3週 |
| () | 第2ブロック | 令和7年2月 3日（月）～令和7年2月21日（金） | 3週 |
| () | 第3ブロック | 令和7年2月25日（火）～令和7年3月14日（金） | 3週 |
| () | 第4ブロック | 令和7年4月14日（月）～令和7年5月 2日（金） | 3週 |
| () | 第5ブロック | 令和7年5月12日（月）～令和7年6月 6日（金） | 4週 |
| () | 第6ブロック | 令和7年6月 9日（月）～令和7年7月 4日（金） | 4週 |
| () | 第7ブロック | 令和7年7月 7日（月）～令和7年7月25日（金） | 3週 |
| () | 第8ブロック | 令和7年9月 1日（月）～令和7年9月19日（金） | 3週 |

2. 学生氏名

3. 実習医療機関

4. 実習診療科

5. 評価者氏名

出席状況

実習の欠席・遅刻の状況についてご報告願います。

6. 欠席の有無

- 欠席 あり（※次の自由記述で内容をご報告願います）
- 欠席 なし

7. 欠席の回数・状況（上記設問で『欠席：なし』の学生については回答不要です。）

8. 遅刻の有無

- 遅刻 あり（※次の自由記述で内容をご報告願います）
- 遅刻 なし

9. 遅刻の回数・状況（上記設問で『遅刻：なし』の学生については回答不要です。）

学生評価

以下の選択肢のなかで最も近い状況にチェックしてください。

10. プロフェッショナリズム

人の命に深く関わり健康を守るという医師の職責を十分に自覚し、患者中心の医療を実践しながら、医師としての道（みち）を究めていく。

- 臨床実習開始前のレベル
- 臨床実習開始時のレベル
- 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- 観察機会なし

1 1. 医学知識と問題対応能力

発展し続ける医学の中で必要な知識を身に付け、根拠に基づいた医療<EBM>を基盤に、経験も踏まえながら、幅広い症候・病態・疾患に対応する。

- () 臨床実習開始前のレベル
- () 臨床実習開始時のレベル
- () 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- () 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- () 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- () 観察機会なし

1 2. 診療技能と患者ケア

臨床技能を磨くとともにそれらを用い、また患者の苦痛や不安感に配慮しながら、診療を実践する。

- () 臨床実習開始前のレベル
- () 臨床実習開始時のレベル
- () 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- () 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- () 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- () 観察機会なし

1 3. コミュニケーション能力

患者の心理・社会的背景を踏まえながら、患者及びその家族と良好な関係性を築き、意思決定を支援する。

- () 臨床実習開始前のレベル
- () 臨床実習開始時のレベル
- () 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- () 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- () 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- () 観察機会なし

1 4. チーム医療の実践

保健・医療・福祉・介護及び患者に関わる全ての人々の役割を理解し、連携する。

- () 臨床実習開始前のレベル
- () 臨床実習開始時のレベル
- () 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- () 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- () 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- () 観察機会なし

15. 医療の質と安全の管理

患者及び医療者にとって、良質で安全な医療を提供する。

- 臨床実習開始前のレベル
- 臨床実習開始時のレベル
- 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- 観察機会なし

16. 社会における医療の実践

医療人として求められる社会的役割を担い、地域社会と国際社会に貢献する。

- 臨床実習開始前のレベル
- 臨床実習開始時のレベル
- 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- 観察機会なし

17. 科学的探究

医学・医療の発展のための医学研究の必要性を十分に理解し、批判的思考も身に付けながら、学術・研究活動に関与する。

- 臨床実習開始前のレベル
- 臨床実習開始時のレベル
- 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- 観察機会なし

18. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

医療の質の向上のために絶えず省察し、他の医師・医療者と共に研鑽しながら、生涯にわたって自律的に学び続ける。

- 臨床実習開始前のレベル
- 臨床実習開始時のレベル
- 臨床実習の中間時点で期待されるレベル
- 臨床実習修了時（卒業時）のレベル
- 臨床研修の中間時点で期待されるレベル
- 観察機会なし

自由記載

19. この学生について：良かった点

20. この学生について：改善すべき点

21. この学生について：その他
